



人と自然が輝く 高原のまち

広報

神石高原

11月号

No.253

J I N S E K I K O G E N P U B L I C R E L A T I O N S



特集

町内各地で開催！
秋のイベント

11

2025 NOV



秋のイベント

恒例の秋のイベントが各地で開催され、地元の団体による屋台や特産品が並び、多くの家族連れでにぎわいました。

10/19 とよまつふれあいフェスティバル



豊松小学校 とよキャンカフェ



トマト詰め放題



天田川一座



神石踊娘隊
きらきら星



神石高原中学校 総合文化部音楽コース



豊松小学校 ダンス発表

10/26 さんわふるさとフェア



三和小学校 合唱



どんぐり幼稚園



中原神楽団 神楽奉納



三和流星太鼓



くるみ保育所



ふくびじん



こばたけ保育所



ジャンケン大会

10/26 ゆきふるさとまつり



油木小学校 ダンス発表



福山地区消防組合 消防音楽隊



油木小学校
ゆきっこソーラン



油木保育所 ダンス発表



神石高原中学校・
油木高校による演奏



大正琴成流



踊り陣 叶和
太黒の舞
餅まき

「道の駅さんわ182ステーション秋の大感謝祭」、 「食育イベント」開催!!

11月2日（日）、道の駅さんわ182ステーションにおいて道の駅感謝祭と食育のイベントが開催されました。神石高原町ふるさと大使 福本ヒデさんと東広島市出身のタレント さいねい龍二さんをゲストに迎え、木育トラック*¹を利用したステージでは、楽しいトークで盛り上がりました。食育イベントでは、フルーツ飴作り体験とフルーツ飴を食べる音を録音するASMR*²体験、福山大学生が考案した町内産品を利用した料理の試食に行列ができました。

国際交流マルシェ、道の駅恒例の大抽選会も盛況で、会場は1日をとおして多くの方で賑わいました。



木育トラックでのオープニング



フルーツ飴作り体験



福山大学生によるレシピ紹介・試食



ASMR体験

※1 木育トラックとは、木に関わる情報や設備を持つ移動式の学び場トラック

※2 ASMR（エー・エス・エム・アール）とは、聴覚や視覚への刺激によって得られる心地いい感覚・反応のこと

神石高原町の「食」をPR!

10月は町外でも多くのイベントが開催され、神石高原町の特産品や町内産の食材を使用した商品が販売されました。各会場で、多くの方に神石高原町ならではの食をPRしました。

10/5 第21回わっしょい和んさか 吉備高原フェスタ(岡山県吉備中央町)



豊とまと生産出荷組合による
トマトの詰め放題

10/25~26 ひろしまフードフェスティバル(広島市)



「JINSEKI BASE」と「手打ちうどん徳永」の出演

全国なまずサミット2025 in 神石高原町

10月26日（日）に「第45回さんわふるさとフェア」内で、「全国ナマズサミット2025 in 神石高原町」が開催されました。このサミットは毎年全国各地で行われており、今回は7団体が参加しました。

埼玉県吉川市のキャラクター「なまりん」と油木高校の「なまっしー」が会場を盛り上げ、なまず関連の特産品の販売ブースも賑わっていました。次回の開催地は佐賀県嬉野市です。



高前直幸さん 2025マスタース スカイランニング世界選手権に挑戦

神石高原町ふるさと大使の高前直幸さんが、10月3日から5日にブルガリアで開催された「2025マスターススカイランニング世界選手権」（40～44歳部門）に日本代表として出場。荒れた岩場などを一気に駆け上がるバーティカル部門において、高前さんは見事5位に入賞されました。なお、団体では銀メダルを獲得されました。



油木高校生が全国大会で健闘！

10月25日（土）に開催された第24回全国高校生フラワーアレンジメントコンテストに油木高等学校の横山莉奈さんが広島県代表として出場しました。

「自分の思い描いた作品が自由に作れて、個性が発揮できることがフラワーアレンジメントの魅力」と語る横山さんはまだ1年生。これからの活躍も楽しみです！



練習の様子



広島県代表としての作品

戦後80年神石高原町戦傷病没者追悼式

10月10日（金）、三和協働支援センターにて戦傷病没者追悼式が執り行われました。遺族ら約40名が参列され、入江町長、神石高原町遺族会矢壁会長、来賓の方々から献花と追悼の言葉が捧げられました。また、土居光さんらによる「追悼のうた」が捧げられ、参列者一同がその旋律に思いを馳せました。戦後80年を迎えた今年、戦争で尊い命を奪われた方々へ追悼の意を表し、平和への誓いを新たにされました。



第101回広島県畜産共進会 盛大に開催

第101回広島県畜産共進会が10月21日（火）三次家畜市場において開催され、県内各地から選抜された肉用種種牛47頭、乳用種種牛26頭が出場しました。

神石高原町からは、肉用種種牛子牛の部および成牛の部に8頭が出品され、厳正な審査の結果、それぞれ素晴らしい成績をおさめました。

審査の結果は次のとおりです。

肉用種種牛 第1区

優秀賞2席	めい	下崎善章さん
優秀賞10席	ゆりたかかね	渡邊英治さん

肉用種種牛 第2区

優秀賞3席	えりさち	合同会社神龍ファーム
-------	------	------------

肉用種種牛 第3区

優秀賞3席	たかやす	井上千歳さん
優良賞	しんや86	江草栄治さん

肉用種種牛 第4区

優秀賞3席	10いしきし2	赤木敬史さん
優良賞	やまさきつる	合同会社ユキファーム前原
優良賞	たけもと411	合同会社向牧場



肉用種種牛 第1区
優秀賞2席 めい 下崎善章さん





住民課

☎ 0847-89-3334

▶ 国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

日本年金機構から、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者に発送されます。届いた証明書は、年末調整や確定申告の際に使用してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、e-Taxで利用できる電子データの送付も行っています。郵送より早く受け取ることができます。

マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録を行うと、マイナポータルの「お知らせ」で電子データを受け取ることができます（電子送付希望の登録を行うと、登録後は書面の郵送が停止されます）。

	対 象 者	送付方法	送付時期
①	令和7年1月1日から令和7年9月30日までの間に国民年金保険料を納付した方	電子送付	令和7年10月中旬から下旬にかけて順次
		郵 送	令和7年10月下旬から11月上旬にかけて順次
②	令和7年10月1日から令和7年12月31日までの間に国民年金保険料を納付した方 (①の対象者は除きます)	電子送付	令和8年1月下旬から順次
		郵 送	令和8年2月上旬

なお、ご家族（配偶者やお子さまなど）の国民年金保険料を支払っている場合、その保険料についても控除が受けられます。

地域おこし協力隊



7月に地域おこし協力隊として着任し、神石高原町に移住したsabii（さび）です。

夏の猛暑が過ぎ、朝晩の冷え込みに、冬をどうやって乗り切ろうかを真剣に考えるようになった今日この頃です。

今年夏に植えたそばは、ほぼ放置だったにも関わらず無事収穫を迎えました。これから粉にする方法を試行錯誤していきます。また、ご近所さんからいただいた白菜の苗も立派に育っており、初めて自分で植えた野菜を収穫できるのを楽しみにしています。

私のミッションは、デジタルコミュニティを活用した関係人口の創出で、神石高原の中と外をつなぎ、地域の自然や文化などの資産を活用する中で、関わる人々の適材適所を最大化することをめざしています。

デジタルの活用を掲げてはいますが、それ以上にリアルなコミュニケーションが重要となります。今後は、リアルな場づくりも行っていきたいと思っています。

また、先日は日本DAO協会のアクセラレーションプログラム（伴走支援）に参加することが決まりました。DAOを活用し、町内の空き家や文化施設をつなぐことで地域内外の人とともに新たな共創拠点を築き、持続可能な地域経済の実践を目指す、新たな事業を進めていきます。「DAOって何だお？」という方も、少しでも興味のある方、新しい関わりを求めている方は、ぜひ一緒に活動していただけたらと思います。



Discord コミュニティ
「神石高原じゃけん」

**合同会社型DAO
アクセラレーションプログラム**

参加者（DAO）決定！

新しい組織のカタチをみんなでつくる

2025年10月6日(月)まで参加者募集を行っていた「合同会社型DAOアクセラレーションプログラム」について、多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。

この後、審査を経て3つのDAOプロジェクトが採択されました。

各参加者は、日本DAO協会メンバーによる法務・技術・運営の伴走支援を受けながら、合同会社型DAOの設立に向けた準備を進めていきます。

募集（応募）

1 各参加者のDAO構想

1.1 1.sabiiさん

1.2 2.noisさん

1.3 3.sabiiさん

子育て応援課

☎0847-89-3368

▶ おたふくかぜワクチン予防接種費用の助成について

町では、おたふくかぜワクチンの予防接種費用を助成しています。助成要件をすべて満たした方が対象です。この予防接種は任意接種ですので、接種を希望する方は、かかりつけ医に相談して、効果や副反応を十分にご理解のうえ、接種してください。

助成内容：1回あたり上限6,000円（2回まで）

助成要件：①予防接種時の年齢が、満1歳～満6歳

②今までおたふくかぜにかかったことがない

申請方法：助成金請求書と医療機関の領収書を提出してください。

請求書は町ホームページ、子育て応援課、支所窓口にあります。→

詳しくは子育て応援課までご相談ください。



▶ 不妊・不育症治療費の助成について

不妊症や不育症の検査・治療を受けられた方に、治療費の助成を行っています。

詳しくは町のホームページをご覧ください。子育て応援課へお問い合わせください。

また、町や広島県では、不妊症や不育症に関するご相談を受けつけています。妊娠・出産について悩んでいたり不安なことがあったりするときは、ぜひ一度、ご連絡ください。



町ホームページ

広島県不妊専門相談センター ☎082-870-5445

相談日時 木・土・日曜日 午前10時～お昼12時30分

火・水・金曜日 午後3時～5時30分（祝日・年末年始は除きます）

子育て応援課

☎0847-89-3368

健康衛生課

☎0847-89-3366

▶ 「神石のたまご産婦人科」で定期予防接種を開始します

「神石のたまご産婦人科（神石高原町坂瀬川5146番地18）」において、予防接種法に基づく定期接種が可能となりました。接種可能なワクチンの種類・接種方法・実施日時はつぎの表のとおりです。（定期接種のみ記載）

	ワクチンの種類	接種方法	接種実施日時
小児、HPV	五種混合、二種混合、麻しん風しん混合、日本脳炎、BCG、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、ロタ、子宮頸がん	接種時期、接種回数を確認し、接種希望日の1週間前までに役場子育て応援課へ接種予約の連絡をしてください。	火曜日・金曜日 午後4時～5時 ※祝日・年末年始を除く。
高齢者	★肺炎球菌 ★带状疱疹 ◎インフルエンザ ◎新型コロナ	対象者で接種を希望する方は、 ★…接種希望日の2週間前までに役場健康衛生課へ申請書を提出してください。 ◎…医療機関へ直接予約してください。	月曜日～金曜日 診療時間内 ※祝日・年末年始を除く。 ※医療機関の空き状況により、接種希望日・時間を調整。

お問い合わせ先

神石のたまご産婦人科（神石高原町坂瀬川5146番地18）☎0847-82-3058

【小児・HPV】子育て応援課 ☎0847-89-3368

【高齢者】健康衛生課 ☎0847-89-3366

▶収穫が終わっても被害対策を！ ～収穫後・秋からの鳥獣被害対策を紹介～

稲刈りが終わってほっと一息のところだと思いますが、来年の作物を鳥獣被害から守るための秋～冬の田んぼの管理方法をご紹介します。

▶二番穂は野生鳥獣を餌付け!?

農家の皆さんが大切に育てた水稻は、野生鳥獣にとっても美味しく栄養価が高く魅力的なものです。それは、稲刈り後に伸びてくる二番穂も同じです。二番穂に野生鳥獣が餌付いてその魅力を覚えてしまうと、来年鳥獣被害にあう可能性が高くなってしまいます。

二番穂を食べるシカの様子動画もご覧ください→



田んぼの二番穂

▶「秋起こし」または「侵入防止柵の維持」

秋～冬の田んぼの管理として、二番穂が出ないように秋起こしをします。

秋起こしをしない場合には、侵入防止柵をそのまま維持します。電気柵では24時間通電を維持するのが理想です。電気柵に通電しない場合は、柵線を撤去して、田植え前に再度張ります。これは、電気柵は怖くないと野生鳥獣に覚えさせないためです。



ワイヤーメッシュ柵などの場合は、柵沿いの草刈りと破損や、すき間がないか点検し、破損した箇所は補修します。また、作物がなくても柵の出入り口を開放したままにしないことも大事です。

鳥獣のお悩みは
テグスがてごうします！

鳥獣対策は、適切な方法で計画的、持続的に取り組むことが、遠回りのようで実は一番の近道です。産業課に常駐しているテグス（広島県鳥獣対策等地域支援機構）のフィールドアドバイザーがお手伝いしますので、お気軽にご相談ください。

▶農地の貸借契約（利用権設定など）の手続きについて（ご案内）

令和5年4月1日に農業経営基盤強化促進法が改正されたことにより、利用権設定による農地の貸借契約の申請手続きが変わりました。契約期間中のものは契約最終年まで有効です。

○農地バンクでの手続きについて

1. 申出書を役場産業課へ提出する。（貸付者と借受者で内容を作成）
2. 申出書をもとに農地中間管理機構で作成した契約書（促進計画書）が届き次第、内容を確認のうえ、個人情報情報の取扱いへの同意書と併せて、役場産業課へ提出する。
3. 農業委員会への意見聴取および広島県の認可を経て契約成立となる。

○相続登記ができていない場合

- ・農地中間管理事業（農地バンク）による契約
契約書（促進計画書）に相続人の持ち分で過半を超える方の住所・氏名の記入および押印が必要となる。
- ・農地法第3条による契約
相続登記が完了していない場合は、申請できません。

▶人権相談所を開設します。

●人権相談所開設 12月4日（木）午前10時～午後3時

- 油木コミュニティセンター
- 総合交流センターじんせきの里
- とよまつ総合センター（豊松支所）
- 三和協働支援センター





油木支所 ☎0847-82-0211

▶ 神石高原町役場油木支所 物品売払いのお知らせ

《受付日時》

第1回（対象：油木地区在住の方のみ）

11月24日（月）午前9時～午後4時

第2回（対象：町内全地区の方）

12月7日（日）午前9時～午後4時

《方 法》

- ・受付時間内に役場油木支所西側車庫へお越しください。
- ・売り払いは先着順です。予約は受け付けません。
- ・搬出作業は、当日中に、各自で行ってください。
- ・搬出に必要な台車やトラックなどは各自でご準備ください。
- ・売り払いの状況によっては、早期に終了する場合があります

《売払額》

備品1個100円（当日現地で徴収します）

福祉課

☎0847-89-3335

▶ フードドライブにご協力をお願いします

フードドライブとは家庭や職場で余った食品などを持ち寄り「食」に困っている方を支援するための活動です。寄付いただいた食品・商品は責任をもって、無償で困っている方へ届けます。

ご提供いただきたい食品など

- 穀類（玄米、麺類、小麦粉など）※玄米は令和6年度産以降のもの
- 保存食品（缶詰、瓶詰など）
- 調味料（醤油、ドレッシングなど）
- お菓子（常温保存できるもの）
- 飲料（ジュース、お茶など）
- インスタント・レトルト食品
- 乾物（海苔、豆など）

お預かりができないもの

- 賞味期限が明記されていないもの
- 賞味期限まで1カ月未満のもの
- 常温保存が出来ないもの
- 使用済・開封済のもの

受入れ場所

- 各協働支援センター ○社会福祉協議会各事務所
- 本庁 福祉課

町長のふみだす一歩

No.13



― 読書とまちづくり ―石二鳥の秋―

朝晩の冷え込みに、秋の深まりを感じる季節になりました。秋といえば「読書の秋」。夏の忙しさが落ち着き、心静かに本を開く時間が心地よい季節です。

私が町長に就任してから、町職員にも多くの本に触れてもらいたいと願い、庁舎内に「職員チャレンジ文庫」という本棚を設置しました。まちづくりや行政経営、地域活性化などに関する書籍を中心に、最初は数十冊から始まりましたが、今では職員も読み終えた本を提供してくれるようになり、現在は300冊を超える蔵書となりました。

この取り組みのきっかけは、ある職員の一言でした。「せっかく読んだ本も、一度読んだら本棚の奥で眠ってしまうんですね」確かに、一冊の本を最初に読むときの刺激は大きいものの、二度目に手に取る機会は少ないものです。しかし、その本が別の人の手に渡れば、また新しい発見やアイデアが生まれます。それならばと、職員に読み終えた本の寄付を呼びかけ、庁舎の共有文庫として活用することにしました。

この「職員チャレンジ文庫」は、本庁舎2階に設置しています。職員だけでなく、町民の皆さまも自由に借りることができます。最近では、「まちづくりのヒントを探したい」「地域活動の参考にしたい」と訪れる方もおられます。読書を通して、人と人、思いと知恵が繋がっていく。そんな空間になりつつあることを嬉しく感じています。

読書は、心を豊かにし、考える力を育てるものです。そして、まちづくりもまた、人の思いと知恵の積み重ねから生まれるものです。この秋、ぜひ「読書」と「まちづくり」を同時に楽しんでみませんか。神石高原町の未来を考える一冊が、あなたの手の中にあるかもしれません。





地域包括支援センターだより

地域包括支援センター ☎ 0847-89-3377

11月30日は人生会議の日

…「¹良¹い³看⁰取⁰られ」の語呂合わせにちなんで、厚生労働省が記念日としています。

ACP（人生会議）を始めましょう

皆さんは、“もしもの時”のことを考え、誰かと話したことがありますか？

“もしも”は縁起でもないと言われてしまいがちですが、「心づもり」をしておくことは、本人・家族・みんなにとって大切なことです。

いつから始めたらよい？ ➡ 今から始めましょう。

誕生日・盆・正月などのイベントをきっかけに話してみるのもよいでしょう。



人生の最期をどう迎えたいか、医療や生活に関する希望や思いを家族や医療者と話し合しましょう。

どう生きるかを考えることも、人生の最期を考えることにつながります。

希望や思いは時間とともに変化し、健康状態によっても変わる可能性があります。何度もしっかり話し合うことで、お互いの理解が深まるでしょう。

将来に備えることで「今」を安心して、大切に過ごすことにもつながります。

みんなで大切なことが話せる地域にしましょう。

福祉のアレコレ ちょっときいてくれん？



ビーブル神石三和

当施設は2021年から、介護老人保健施設・リハビリテーションセンターと改称しており、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士といったリハビリの専門職が常駐しています。リハビリの仕事は、在宅復帰をめざし、利用者の皆さまの日常生活動作の維持・向上をサポートすることです。

入所から3カ月間は、個別でのリハビリを集中的に実施し、身体機能の向上をめざして支援しています。また、毎朝の集団体操を通して、運動習慣の定着にも取り組んでいます。

実際のご利用者の中には、頸椎損傷により「今後は車椅子生活で、身の回りのことは全介助になる」と宣告を受けた方がいらっしゃいました。その方は当施設で9カ月間リハビリに励まれた結果、退所時には杖も使わずに歩けるようになり、現在はご自宅で一人暮らしをされています。

退所後にいただいたお手紙には、次のような言葉が記されていました。

「リハビリの力ってすごいと思う。姿勢が悪かった人がだんだんと姿勢が良くなり、表情がなかった人が笑顔を見せるようになり、歩くのが難しかった人が少しずつ歩けるようになる。いろんなところで変化が見られる。根気よくリハビリすることがいかに大事かと、つくづく感じました。」まさにその通りだと思います。私たちセラピストは、ご利用者一人一人の身体の状態を多角的に評価し、その方に最も適した方法でアプローチしていきます。

リハビリの成果を実感するまでには時間を要するかもしれませんが、ご本人が望まれる限り、私たちは根気強く寄り添ってまいります。

お困りのことがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】 医療法人紅萌会 介護老人保健施設 ビーブル神石三和 リハビリテーションセンター
☎0847-89-3030





修学旅行

10月7日（火）～10日（金）の3泊4日の日程で、本校の2年生が東京方面へ修学旅行へ行ってきました。1日目は、東京都内を観光し、東京スカイツリーに登りました。2日目は、都内班別研修を行い、班で計画した観光地等を巡りました。その後、全員で劇団四季の「ライオンキング」を鑑賞しました。3日目は、東京ディズニーシーへ行き、さまざまなアトラクションを体験しました。4日目は、横浜を観光し、中華街を満喫しました。生徒たちにとって、貴重な体験と多くの学びもあり、今後の成長につながってくれるものと思います。



防災訓練

10月15日（水）に防災訓練を行いました。校内での火事を想定した避難訓練を行い、生徒たちは静かに速やかに避難し、消防署の方に講話をしていただきました。その後、水消火器を用いた消火訓練を行うとともに、教師も生徒も大きな声で火事の発生を知らせる訓練を行いました。実際の災害はいつ起こるか分からないので、日ごろからの備えが大切だと感じました。



「広島神石高原町友会」便り

「ひろしまフードフェスティバル 2025」、神石高原町の味覚が大人気！

広島の地産地消の味覚が集結し、五穀豊穡を祝う祭り、広島を代表する食のイベント「ひろしまフードフェスティバル2025」が、10月25日（土）～26日（日）、広島城とその周辺で開催され、およそ240のブースが出店し、多くの人で賑わいました。

ふるさと神石高原町のブースは、サッカースタジアムに隣接するひろしまスタジアムパーク内に設けられ、「徳永」の松茸ご飯や牛サイコロステーキ、「JINSEKI BASE」のソーセージなどを買い求めるお客様が押し寄せあつという間に売り切れていました。

また、お堀沿いの油木高校のブースでは、生徒さんたちが販売する「神石高原煮込み」が大人気で、仕込みに追われていました。

さらに、「Premium焼肉神石」の牛串は、大勢のお客様でお昼には完売していました。町友会では、町のブースに出店したお店で利用できる「お買物券」を会員向けに発行し、ふるさとの食の購入を応援しました。これからも神石高原町の方々が参加されるイベントなどが開催される際には、会員が応援に駆け付けます。



「神石郡友会」便り

10月13日（月・祝）、神石高原町役場主催の「ふるさと縁応援隊ツアー」が戦後80年のふるさとで平和に思いを巡らせるという趣旨で開催されました。当会からは、家族も含めて5名と縁応援隊から3名が参加しました。

開会式後、歴史と文学の館「志麻利」に移動し、重松文宏館長より井伏鱒二の小説「黒い雨」についてのご講演を拝聴しました。「黒い雨」の主人公のモデルとなった人と井伏鱒二の親交や、町を舞台にした小説の誕生秘話、主人公の被爆体験を紹介され、改めて平和の尊さを実感しました。その後、小説の舞台となった代官所跡や一本松、乱塔池などを巡り、どのように描写されているかの説明を受けました。

昼食は「手作り工房ともちゃん」にて、地元食材を使った料理をいただき、午後は神石高原ティアガルテン内の天竺キャンプ場や、「MSERRNTフィールド」、「神石のたまご産婦人科」を視察し、道の駅さんわ182ステーションに戻りました。

役場の職員さんや、縁応援隊の皆さまと交流もでき、町の魅力をますます感じた有意義なツアーでした。今後も、町の魅力再発見となるイベントが開催されることを望みます。



朝食の準備、スピードアップのポイント

朝食は、1日のはじまりの大切なエネルギー源です。時間がないからといって抜いてしまわないように気をつけましょう。前夜の残り物を活用したり、冷凍したごはんをあたためて使ったりすると便利です。

朝食を毎日食べるとこんないいこと



栄養素・食品を
バランスよく摂取できる

早寝、早起きの
習慣ができる



ストレス、イライラを
感じにくい

体力向上・
集中力が続く



知って得する 消費生活情報

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0847-89-3088

訪問買取りのトラブルにご注意ください。

- ・事業者から「不要なお皿を買い取ります」という電話がかかってきて、断ってもしつこく勧誘された。電話では断ったが訪問してくるのではないかと不安だ。
 - ・訪問を承諾したが、お皿だけのはずが「貴金属はあるか」「宝石はあるか」としつこく聞かれ、強引に安価で買い取られてしまった。強硬な事業者の態度に怖い思いをした。
- という相談が寄せられています。こういった訪問買取りに関する相談件数は、全国的にも70歳以上の高齢者の割合が最も多く、半数以上を占めています。

【トラブルにあわないために】

- 事業者から電話があっても安易に訪問を承諾しない。
- 勧誘を受けて訪問を承諾する場合は、1人では対応しない。
- トラブルになった場合や不安な時は、警察や消費生活相談窓口にご相談ください。



交番だより



指名手配犯の検挙にご協力を！

令和7年8月末現在、全国の警察から指名手配されている者は、凶悪事件などの犯人で約590人に上っており、これらの者は、再び犯行を行うおそれがあります。

指名手配犯によく似た人を見掛けたといった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いします。



町内の交通事故

10月分



交通事故総数

13件

交通事故0の町をめざそう！

神石高原町内
事件・事故発生状況

刑法犯 2件
特別法犯 0件

12月の免許更新日は、
5日(金)、19日(金)
です。

12月19日(金)でも一般・違反・初回の方の免許更新は可能ですが、
令和8年1月9日(金)に再度油木交番で、講習を受けていただくこととなります。



10年ぶりに復活！ 幸運仏縁日

縁結びのパワースポットとして知られる幸運仏にて、縁日が10年ぶりに復活します。

きっかけは、清掃活動から始まりました。幸運仏の管理が難しくなっていた中、町内外から有志が集まり、清掃活動を開始。活動を通し「もう一度、みんなで笑い合える縁日を復活させたい」という機運が高まり、開催の運びとなりました。

当日は、幸運仏清掃活動に関わった方々やご縁のある方々が、ピザやスイーツ、コーヒー、町産のよもぎ茶やブルーベリーのホットドリンクなどを出店し、縁日を彩ります。

また、幸運仏のシンボルである赤提灯の奉納を10年ぶりに再開します。願いを込めた提灯奉納で、あなたの願いと幸運仏の未来をつないでみませんか。

さらに、幸運仏・紙ヒコーキタワー・おもちゃ館を巡る「とよまつ周遊スタンプラリー」を実施し、豊松地区全体で来場者をおもてなしします。

幸運仏縁日

- 開催日：11月29日（土）午前10時～午後2時
- 場 所： 幸運仏周辺（神石高原町下豊松）
- お問い合わせ先： 神石高原町観光協会 ☎0847-85-2201



清掃活動記念写真



図書館だより

シルトピアカレッジ図書館
☎ 0847-82-2002

年末年始休館のお知らせ

シルトピアカレッジ図書館は、12月28日（日）から令和8年1月5日（月）までの間、年末年始のため休館します。令和8年1月6日（火）からは通常通り午前10時に開館します。

休館期間中の返却については、図書館玄関脇にある返却ポストへお願いします。CD、DVD、ビデオなどの視聴覚資料は、返却ポストへ入れると破損の恐れがあります。休館期間が明けてから必ずカウンターへお持ちください。

2025 12 Dec						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	*	*	*

休館日

絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

- と き 第1・3（土）午後2時～
- ところ シルトピアカレッジ
図書館内児童図書コーナー
- おはなしする人 絵本の会「ゆきんこ」



12月4日から12月10日までは「人権週間」です

昭和23年（1948年）12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。この宣言は、基本的な人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標ないし基準を国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー」と定められています。

法務省では、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年（1949年）から毎年、「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、その期間中、各関係機関などの協力を得て、人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

しかし、現在の我が国の状況を見ると、いじめや虐待、性被害など、こどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、アイヌの人々、性的マイノリティなどに対する不当な差別や偏見、部落差別（同和問題）、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題を解決し、国連の持続可能な開発目標（SDGs）が掲げる「誰一人取り残さない」社会を実現するには、私たち一人一人が人権尊重の重要性を改めて認識し、他人の人権に配慮した行動を取ることが大切ではないでしょうか。

「人権週間」を機に、私たち一人一人が主体的に豊かな人権意識を育て、明るく住みよい社会をつくりましょう。

神石高原町人権学習推進実行委員会では、地域ごとの人権学習の取り組みを進めています。自治振興会単位で開催される人権学習会に積極的にご参加ください。

11月・12月の休日当番医

月	日	曜	9時～17時
11	16	日	神石高原町立病院
	23	日	吉實クリニック
	24	月	神石高原町立病院
	30	日	吉實クリニック
12	7	日	神石高原町立病院
	14	日	吉實クリニック
	21	日	神石高原町立病院
	28	日	神石高原町立病院
	30	火	吉實クリニック
	31	水	神石高原町立病院

神石高原町立病院
☎ 85-2711 小 畠神石高原町立
神石へき地診療所
☎ 87-0199 福 永吉 實 ク リ ニ ッ ク
☎ 82-0005 油 木



行事カレンダー

令和7(2025)年 11月▶12月

11月	15 土	絵本のおはなし会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館)	10 水	わくわくランド 9:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約)
	16 日	さんわフリマ 10:00～14:00 三和中学校スタンプ迷路 ほか (三和協働支援センター)	11 木	くるみ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (くるみ保育所)
	17 月	おひさま広場 オンライン・おしゃべり広場 10:30～10:50 13:30～13:50 (要予約)	12 金	家族の育児レッスン 9:30～12:00 (保健福祉センター) (要予約)
	18 火	おひさま広場 10:00～15:00	13 土	助産師・保健師による育児相談 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約)
	19 水	家族関係相談 13:00～16:00 (役場本庁) (要予約)	14 日	おひさま広場 10:00～15:00
	20 木	おひさま広場 10:00～15:00	15 月	油木広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (油木保育所)
	21 金	いずみ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (いずみ保育所)	16 火	おひさま広場 10:00～15:00
	22 土	わくわくランド 9:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約)	17 水	子育てサロン「にじいろ」 10:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約)
	23 日	子育てサロン「にじいろ」 10:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約)	18 木	助産師・保健師による育児相談 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約)
	24 月	助産師・保健師による育児相談 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約)	19 金	おひさま広場 10:00～15:00
	25 火	おひさま広場 10:00～15:00	20 土	子育てサロン「にじいろ」 10:30～11:30 (保健福祉センター) (要予約)
	26 水	おひさま広場 おやこヨガ 10:00～11:00 (要予約)	21 日	助産師・保健師による育児相談 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約)
	27 木	おひさま広場 13:00～15:00	22 月	おひさま広場 10:00～15:00
	28 金	とよまつ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (とよまつ保育所)	23 火	家族関係相談 13:00～16:00 (役場本庁) (要予約)
	29 土	健康ゆったり太極拳 10:15～ (シルトピアカレッジ図書館)	24 水	おひさま広場 10:00～15:00
	30 日	映画上映会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館)	25 木	こばたけ広場 10:00～11:00 子育て相談 13:30～15:00 (こばたけ保育所)
	1 月	おひさま広場 10:00～15:00	26 金	町立小中学校 2学期終業式
	2 火	おひさま広場 10:00～15:00	27 土	おひさま広場 10:00～15:00
	3 水	おひさま広場 10:00～15:00	28 日	助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約)
	4 木	行政相談会 9:30～11:30 (役場 油木支所)	29 月	おひさま広場 10:00～15:00
	5 金	助産師・保健師による育児相談 9:30～12:00, 13:30～16:30 (保健福祉センター) (要予約)	30 火	おひさま広場 10:00～15:00
	6 土	おひさま広場 10:00～15:00	31 水	おひさま広場 10:00～15:00
	7 日	おひさま広場 ピラティス&おたのしみ会 10:00～12:00 (要予約)		
	8 月	おひさま広場 13:00～15:00		
	9 火	絵本のおはなし会 14:00～ (シルトピアカレッジ図書館)		
		心健康相談 13:00～15:00 (役場本庁) (要予約)		
		おひさま広場 10:00～15:00		

お問い合わせ先

総務課 ☎89-3330
 子育て応援課 ☎89-3368
 健康衛生課 ☎89-3366
 行政相談会 ☎89-3330
 未来創造課 ☎89-3332

観光協会 ☎85-2201
 三和協働支援センター ☎85-3399
 豊松協働支援センター ☎84-2226
 油木協働支援センター ☎82-0701
 シルトピアカレッジ図書館 ☎82-2002
 おひさま広場 ☎89-3368

いずみ保育所 ☎87-0099
 とよまつ保育所 ☎84-2132
 こばたけ保育所 ☎85-2718
 油木保育所 ☎82-0906
 くるみ保育所 ☎85-3329

11月25日(火)～12月1日(月)は犯罪被害者週間です

刑法犯罪の認知件数は3年連続で上昇しており、町民の誰もが予期せぬ犯罪被害に巻き込まれる可能性があります。下記の相談先では、警察への届け出を躊躇しているようなことについても、幅広く相談に対応しています。少しでも気になることがあれば、連絡してみてください。（相談無料、秘密厳守）

【主な連絡先】

公益社団法人広島被害者支援センター

犯罪被害者などに対し、電話や面談相談などの支援を行っています（匿名可）。希望により、警察などへの付き添い、法律相談や心理相談も可能です。

時：月～土曜日 午前9時～午後5時
（祝日、お盆、年末年始を除く）
☎082-544-1110

性被害ワンストップセンターひろしま

性被害に遭われた人が、プライバシーを守られながら安心して、電話や面接相談などの支援を受けることができます。希望により、医療措置や心理カウンセリング、法律相談も可能です。

時：24時間365日
☎#8891（無料ダイヤル）
0120-8891-77（NTTひかりから）
082-298-7878（通話料有料）

障害のある人たちが作ったモノ、身近に。

@っとひろしま！つながるキャンペーン「@っとひろしま！マルシェ」開催！

障害のある方がひとつひとつ丁寧に作ったお菓子や食品などをたくさんの方の手に取ってもらえるよう、障害者週間に合わせて県内市町村などでの販売会を実施します。販売会を通して、障害のある方や障害者福祉事業所の活動への理解を深め、障害のある方の自立や社会参加の促進を図ることを目的としています。購入された方に広島東洋カープの当キャンペーン限定メモ帳（※数に限りがあります）をプレゼントします！

- 開催日時：12月3日（水）お昼12時～12時40分
- 開催場所：神石高原町役場本庁1階
- 参加事業所：神石高原よつば工房（クッキー、かりんとう、お茶など）
社会福祉法人あらくさ（パン、バウムクーヘン、お弁当など）

詳しくはキャンペーンホームページをご覧ください。

ひろしま つながるキャンペーン

検索



【お問い合わせ先】 キャンペーン事務局（広島県就労振興センター） ☎082-252-3100

12月3日から9日は「障害者週間」です

障害者週間は、「国際障害者デー」である12月3日から、「障害者の日」である12月9日までの1週間です。障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として設定されました。誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」は、一人一人がそれぞれの役割と責任を自覚し、主体的に取り組むことにより、はじめて実現できるものです。

障害のある方にとって優しい住みよいまちであるということは、すべての人にとってもそうであるという観点から、本町でもすべての人が安心して暮らせるまちづくりに向けての整備・促進を図ります。

また、内閣府のホームページでは、国、地方公共団体、関係団体などが「障害者週間」を中心に行われる関連行事が掲載されていますので、ご覧ください。

【お問い合わせ先】 福祉課 障害者生活福祉係 ☎0847-89-3335

HIVとエイズについて知ろう！ 12月1日は世界エイズデーです

現在、HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によってエイズの発症を防ぐことができ、HIVに感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになっています。

近年では、HIV治療を受けて、血液中のウイルス量が検査で検出できない程度に最低6カ月以上継続的に抑えられているHIV陽性者からは、性行為によってHIVが感染することがないことも確認されています。

このことは、Undetectable（検出されない）＝Untransmittable（性感染しない）、略して「U＝U」と呼ばれています。

このことから、HIV感染症は、早期に発見し、適切な時期に治療を始めることが大切です。保健所では、無料・匿名で検査を受けることができ、当日に結果が分かる、迅速検査を行っています。梅毒検査も同時に受けられます。

○日時

毎月第2火曜日 午前9時～午後3時30分

12月の検査日は、12月9日（火）です。

○予約先

広島県東部保健所福山支所 保健課 保健対策係

（福山市三吉町1-1-1） ☎084-921-1413

※検査日の前日までに予約が必要です。HIV検査希望とお伝えください。



備前市美術館で 「神石高原町文化連盟美術展」を開催します！

神石高原町と備前市は、令和6年2月9日に「文化芸術交流協定」を締結し、備前焼を核とした交流を通じて両地域の文化を結びつけ、交流人口の拡大と互いの発展を目指しています。

この度、次の日程で、「神石高原町文化連盟美術展」を開催します。会場である備前市美術館は、今年7月12日にオープンしたばかりで、陶器・絵画など多様な美術の魅力を国内外に発信する拠点として期待されています。この機会に芸術の秋を備前市でお楽しみください。

開催日時 12月7日（日）から21日（日） 午前9時から午後5時まで

開催会場 備前市美術館展示室（岡山県備前市伊部1659-6）

入場料 無料

今月の表紙

植えて、刈って、食べる！本物体験でつくたてのお餅を堪能

11月6日（木）、来見小学校の児童がお餅つき体験を行いました。これは町が推進する本物体験事業の一環で、児童がもち米を「植える」「刈る」「食べる」という体験を、地域の方の協力で実現したものです。

児童一人一人が交代で杵を握ってお餅つきに挑戦し、「よいしょ」という威勢の良い掛け声が響き渡りました。出来上がったお餅はきな粉、あんこ、砂糖醤油、はちみつをかけて堪能。また、地域の方が作ってくださった温かい豚汁も一緒にいただき、みんなで実りの秋を感じる一日になりました。



お悔やみ（10月届出分）

名	前	（自治振興会）	年齢
やま 山	おか 岡	はじめ 肇（父木野）	94歳
きし 岸	もと 元	みつ 弘 ます 允（小 畠）	78歳
はし 橋	もと 本	たかし 敬（安 田）	94歳
たに 谷	さだ 貞	しんざぶろう 新三郎（上）	80歳
もり 森	しげ 重	かつ 勝 子（上豊松）	85歳
よこ 横	やま 山	うた 歌 子（城 山）	89歳
せ 瀬	お 尾	てつ 哲 と 登（上）	95歳
ふじ 藤	おか 岡	よし 芳 え 江（小 畠）	86歳
むら 村	の 野	いつ 五 子（高 蓋）	92歳
こ 小	ばやし 林	たみ 民 子（木津和）	94歳
はち 八	けん 軒	やす 靖 あき 明（高 蓋）	80歳

（希望された場合のみ掲載 敬称略）



人口と世帯

人口	7,611人	（－14）
男	3,672人	（－5）
女	3,939人	（－9）
世帯	3,673世帯	（2）

11月1日現在 （ ）内は前月比

11月の納税

- 固定資産税・第4期分
- 国民健康保険税・第6期分

納期限 12月1日

※町税などの納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。

Happy Birthday

今月2歳になるお子さんをご紹介します！

♡家族の願い♡
たくさん笑って
大きくなってね☆



どい 土居 やはる 哉晴ちゃん (高蓋)

母子保健講演会を開催します

子どもは風邪をひいたり、熱を出したり、湿疹が出たり…感染症が流行したりして心配なことが多くなります。

そこで、子どもがかかりやすい病気や予防についての講演会を開催します。

どなたでも参加できますので、お誘いあわせのうえご参加ください。

日 時 12月4日(木)

午後2時30分～4時まで

場 所 役場 1階 ミーティングルーム

内 容 「乳幼児の健康管理」

～かかりやすい病気の対応と予防～

講 師 木村小児科 院長 木村真人 先生

申 込 11月28日(金)までに子育て応援課へご連絡ください。

託 児 ご相談ください。

お問い合わせ先

子育て応援課 ☎0847-89-3368

神石高原^豊とまと 令和8年度新規就農者育成研修生を募集中

【募集概要】

神石高原町と福山市農業協同組合(JA福山市)・全国農業協同組合連合会広島県本部(JA全農ひろしま)が連携し、特産品「^豊とまと」の生産技術を学びながら、地域と共に農業の未来を作る令和8年度新規就農者育成研修生を募集します。詳細につきましては、町HPをご覧ください。

【応募資格】

- ①令和8年4月1日時点において満18歳以上42歳未満で、トマト生産農家として独立就農する意志のある方
- ②普通自動車(MT車)運転免許証を有する方
- ③研修終了後、神石高原町内で就農・居住および神石高原^豊とまと生産出荷組合に加入し、JAへ出荷する方

【応募方法】

次の応募先に事前連絡した後、所定の申込書・履歴書などを提出

【応募・お問い合わせ先】

産業課 振興係 ☎0847-89-3337

広報神石高原 No253

令和7年11月15日発行

発行・広島県神石高原町役場 政策企画課

tel 0847-89-3351(政策企画係) fax 0847-85-3394

町ホームページ <https://www.jinsekigun.jp/>



ホームページ



Facebook



X



Instagram



YouTube